

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
38歳	男性	1人	建設コンサルタント	自分の専門技術で、インフラ整備に貢献したい	
35歳	女性	2人	地方公共団体	海外技術支援	現在関わっている分野の設計と工事の経験を積む
35歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	より魅力的で働きやすい業界 官公庁との協議や手続き、ゼネコンやコンサルとの契約などが著しくスリム化された業界	
37歳	男性	2人	建設業	悠々自適な生活	特になし
39歳	男性	2人	建設業	自分の死後も残る大きなプロジェクトに携わりたい	特になし
39歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	超過密都市である東京を、ゆとり・余裕のある空間につくりかえる。	自らの業務知識を高め、取り組んでいるプロジェクトに真摯に向き合い、常にあるべき姿・理想の姿を考える。
32歳	女性	0人	鉄道・高速道路・空港	良きものを継承し、時代に即した変化を加えて、社会に必要とされる構造物を還元していくこと	継承すべきところは後輩に伝えつつ、変えるべきことを客観的かつ多角的な視点で見つめ直すこと
32歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	誰もが暮らしやすい都市の実現	世の中の情勢や土木の知識を蓄える様にしている。
38歳	男性	2人	建設業	AI、ロボット化が進行してもクビにならない。	勉強して扱う側になる。
31歳	男性	1人	建設業	全国の工事現場ツアーを旅行会社と提携してやってみたい。	まだ温め中です。
33歳	女性	1人	鉄道・高速道路・空港	まだまだ時間外労働をすることが当たり前の文化となってしまう職場があるため、その固定概念を改善できるような働き方改革・意識改善を実現したい。	まずは、仕事と家庭の両立に努め、時間の使い方における工夫、執務環境整備による業務の効率化に取り組んでいきたい。
34歳	女性	1人	建設業	資格や学位取得⇒開発技術の普及展開⇒若手育成	自己啓発の時間を設ける。 チームで長期的視点にたった研究開発について定期的に協議する場を設ける。
38歳	男性	2人	建設業	施工管理、品質管理、検査の自動化、効率化	特になし
33歳	男性	0人	建設業	後世の役に立つ研究を残すこと	長期的に目が出そうなシーズの探索
33歳	男性	1人	建設業	少子化が問題視されているが、せっかく造ったインフラを利用する人間がいないのでは意味がない。30年後もできれば年寄りのためのものなんかではなく、これからの日本を背負っていく次代の者たちに役立つものを造り続けていきたい。	日々、現場と向き合っている。
35歳	男性	2人	建設業	土木作業員の平均年収800万円 発注方式や設計、施工について合理化を進めれば夢ではないかと思えます。	遠隔施工など
34歳	男性	2人	建設業	社内外を問わず、誰からも信頼される技術者になること。	
32歳	男性	0人	建設業	インフラ発展途上国に、きれいな飲料水や教育を積極的に提供できる制度をより拡充させていけばよいと思う。作って終わりではなく、以降も持続的に自国で発展できるように、日本の高い技術力を広めていければと思う。	英語の勉強くらいです。
37歳	男性	1人	建設コンサルタント	フルリモートの導入。時間休の導入。エンゲージメントの可視化。越境人材の育成。	エンゲージメントに関する勉強。さまざまな業務へ挑戦
34歳	男性	1人	建設業	土木技術者のイメージ向上、社会から尊敬される存在になりたい	
36歳	男性	2人	建設業	現場管理を家でもできるようにしたい	積極的に新技術を活用するよう努めている
35歳	男性	2人	建設業	世界で活躍する土木技術者になりたい。	他国の技術者との交流・ネットワークづくり、英語力の向上
36歳	男性	3人	建設業	ない	ない
33歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	家族・身の回りの人の幸せにつながること	
34歳	男性	0人	学校	後世に残る研究成果を出したい	出来る限りうまく時間をマネジメントし、基礎勉強を行う時間を作る
34歳	男性	3人	建設コンサルタント	防災という分野がなくなり、日常に災害対策が溶け込んでいる社会	防災以外の分野にも興味を持ち取り組む

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
37歳	男性	2人	建設業	誰もが不自由なく安心して暮らせる社会、それを支えるインフラの整備	目の前の業務が目指す未来に繋がっていると信じて、何事も手を抜かず善処しています。
34歳	男性	2人	建設業	宇宙で構造物を作るプロジェクトに参画したい。	
37歳	女性	2人	地方公共団体	市役所が自立してインフラの維持管理ができている状態	自分のスキルをあげるため資格をとる
30歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	より豊かで多様な考え方、経済観念にのみ囚われない価値観を享受できる社会の仕組みと空間の創出。	業務。委員会活動。
34歳	女性	1人	建設業	仕事任せられ、信頼できる、知識豊富な社員になりたい	できるだけ勉強している、資格取得に挑戦
36歳	男性	2人	建設業	建設業に対する見方の変化。子供がやりたい職業に	子供と話をする。
36歳	男性	2人	建設業	生産性と建設業従事者の社会的地位、対応向上。	
31歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	災害による被害を最小限にできる社会	防災に関する技術力の向上
36歳	男性	0人	建設業	RC躯体工事をもっと効率よく、無人化とまでは言わずとも、少人数で施工できるようにしたい。	新材料の採用検討。
34歳	女性	0人	建設業	海外のプロジェクト・現場に携わり構造物をつくること。	現在は国内の海外部門で、海外案件の支援を行っています。
39歳	男性	2人	建設業	土木技術者が昔からの伝統を大切にしながら、より発展している事	
34歳	男性	0人	建設業	現状より働きやすい環境（効率アップ、現場作業の簡略化、小さなことからでも）の創造。	ICTツールの活用
31歳	女性	0人	建設業	古い昭和気質が完全になくなること	
38歳	男性	1人	建設業	若い世代が多く、様々な世代で土木について語れる土木の魅力にしたい	相談相手がいないので取り組みません
32歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	先進の高速道路に関する技術を世界に発信、展開	語学学習
31歳	女性	1人	鉄道・高速道路・空港	AIにより構造物の変状の記録し、LCCを最適化した維持管理	特にありません
35歳	男性	2人	建設業	環境負荷の低減による持続的な社会の実現、効率的な短時間労働	機械学習、効率化のためのプログラム、情報収集
35歳	女性	0人	建設業	偉くなっても、驕らず、常に謙虚な人でありたい。	人の話をよく聞くようにしています。
35歳	男性	3人	建設コンサルタント	仕事と同じくらい家族を大事にしたい。	できるだけ仕事を速く終わらせる。
31歳	女性	0人	建設コンサルタント	時短勤務、テレワーク、仕事内容の制限（仕事量をセーブする）など、多様な働き方が選択でき、特に女性が働き続けられる業界にしたい。	社内外の女性技術者との交流、意見交換などを行い、現状の課題や先行的な取り組み事例などの情報を収集・共有している。
38歳	男性	3人	建設業	資源エネルギーの活用	勉強中
30歳	男性	0人	建設コンサルタント	まだわからない	
35歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	3次元プリンターを用いた橋梁建設、補修	設計、施工の経験を積む。自己研鑽。
33歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	年齢・経験にかかわらず作業できる環境を整備	ICTなどの勉強
39歳	男性	0人	建設コンサルタント	土木での経験を活かし、新たな分野で活躍し、後進に道を譲れるような実績を残したい。	土木関係の研究発表やビジネススクールで取得したMBAとネットワークを活かし、さらにネットワークを広げる活動をしている
34歳	男性	2人	建設業	・人として幸せを感じられる職場(企業)づくり 土日、祝日の確保(一般企業では当たり前かと思いますが) 良好な人間関係の中での業務(パワハラはもっと厳しく罰すべき) ・宇宙進出	なし
31歳	男性	0人	建設業	とくにない	とくにない
30歳	男性	0人	学校	あらゆる条件下でもひび割れが発生しないコンクリートをつくる	
32歳	男性	0人	学校	安心して暮らせる社会	心の持ち方を勉強する

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
35歳	男性	1人	建設コンサルタント	世界平和	自己啓発、技術研鑽
38歳	男性	3人	学校	インフラ整備を通じた積極的平和の実現	将来ビジョンを描くために必要な研究成果を積み上げる
35歳	女性	2人	建設コンサルタント	世界中で、最低限の公共サービスが持続的に提供されていて、若い世代がそれを享受できること	
30歳	女性	0人	建設業	今よりも魅力のある仕事、業界になってほしい。また、ドボクの魅力や必要性をより多くの人に知ってもらいたい。	所属会社や業界団体等主催の見学会、セミナーへのスタッフとしての参加
32歳	男性	0人	学校	国際的な立ち位置の確保と、既存の土木工学に縛られないカリキュラム更新	国際誌へ論文出す。他の学問分野との交流・共同研究。
32歳	男性	2人	学校	災害なき世界	研究
30歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	新技術・工法が積極的に採用されるような環境づくり	土木の資格をとることで、自分の発言の重みが増すように意識しています。
30歳	女性	0人	建設業	まだ土木というものが男性社会である現在、女性が特別メディアに取り上げられるわけではなく、一社会人として輝けるような社会にしたい。	積極的な資格の取得。また、社内の意見交換の場で意見を積極的にだしている。
30歳	男性	0人	建設業	AI導入による自動化施工の統合管理システム等のベースプロダクトの開発	新規統合システムの開発事業への参加
36歳	女性	1人	建設業	建設業は3Kのイメージであったが、男女関係なく夢があり目指したい職業の一つとなっていること。	若手職員の教育に力を入れている。若手職員が技術力をつけ、なにより土木が楽しいと感じられるような教育を目指している。
33歳	男性	0人	建設業	業務の自動化（設計、施工）	i-Constructionの導入や学会、委員会等への積極的な取り組み
37歳	男性	1人	建設コンサルタント	自分のルーツの地であったり、これまで関わった町について、特にその地域における大切な日常生活や文化・風土を持続可能な形で残していくこと。	様々な地域を歩き、それを文章と写真で記録している。
37歳	女性	0人	建設業	ドボクという仕事が「土木のすばらしさ」を失わぬまま、最先端の技術が活用されながら省力化された近未来的（自動化・マシン化・ロボット化等）な仕事になっていて欲しい。	若手職員の技術力アップ（新しい技術を扱う技術者として、土木技術の基礎力は無くしてはならないため）
30歳	男性	0人	建設業	多くの職種に対する知識を身に付ける。	日々、勉強
37歳	男性	0人	建設業	不要な書類の廃棄と無駄な仕事の削減、重層階層化され意思決定の簡略化	不要書類仕事選定と削減
31歳	男性	0人	建設業	建設業界全体（役所、ゼネコン、コンサル、職人など）の認知を広めて就職率を高めたい。	Facebookで土木学会の投稿にイイねしている。
33歳	男性	0人	建設業	現場の実情を理解した土木設計技術者になる	現場にて、作業員目線で物事を考える
33歳	男性	0人	建設業	現場で働く人全てが自分の仕事の成果を実感できる作業所をつくること	①適正な支払、②事業主パトロール時に評価(?)を伝える
38歳	男性	2人	学校	些細な事でも必要とされる技術を構築すること。	研究/勉強
34歳	男性	2人	建設業	世界を舞台に、まちづくりを展開したいです。	語学力の強化
33歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	渋滞撲滅の世界	渋滞撲滅のための情報提供の在り方や、渋滞対策の推進
34歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	DXの推進、土木業界の業務の効率化、	できる限り利用可能なコミュニケーションツール（Teamsなど）を使っている。
34歳	男性	1人	建設業	設計自動化	情報収集
31歳	男性	2人	建設業	災害が発生することのない現場	
37歳	女性	0人	建設業	施工の自動化や省力化を進め、業界全体の働きやすさ、安全性向上に努めたい。	新規ツールの導入・検討
39歳	男性	1人	建設コンサルタント	小中高生への職業としての売り込み	娘相手に説明力の向上練習
33歳	男性	0人	IT	ITやIOTの分野と融合しながら人々の生活がより便利に豊かになっていく社会形成へ向けての第一線で活躍しているコンサルタント	交通・観光・MaaS分野への自社の進出および獲得した案件へのIT・DXの推進。
33歳	女性	0人	学校	土木の仕事を続けるかどうか決めていない。	
33歳	男性	1人	建設コンサルタント	社会全般が利己的でなく、利他的となり、より暖かい社会	日常の業務をまじめに行うこと。また、学識者などの情報発信を捉え、自身の考えをもつこと。さらに、家族に考えを伝えてみる。

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
36歳	男性	2人	建設コンサルタント	今より少しでも成長している、と思えるようにしたい。	日々の研鑽。読書。人とのコミュニケーション。
32歳	男性	2人	建設業	海外での豊富な経験を積みたい。	土木と建築の両方の資格を取得している。
38歳	男性	2人	官庁・独立行政法人	北海道新幹線、九州新幹線（西九州）の全線開業。	日々の業務を愚直に取り組む。
30歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	現在の業務では机上の話成形あるものになりたい。	土木の仕事は何事も積み重ねだと思うので、今の仕事を全うする。
35歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	北陸新幹線の新大阪開業	強みを活かすための勉強
39歳	男性	2人	建設コンサルタント	ルーチンワークや定型的な仕事の合理化	合理的なやり方を常に考えている。
38歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	外国人と一緒に仕事をする	語学力の向上
35歳	男性	0人	地方公共団体	単に道路や港湾、水道をインフラとして整備するだけではなく、産業や観光と共に発展していくことが必要だと感じる。それにより、ここで暮らす人たちに、「土木の発展が都市の未来を作っている」ということを感じさせるものになって欲しいと思う。	特になし
35歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	様々な経験をして優秀な技術者になる、求められる人材になりたい	日々の業務に真摯に向き合う、技術の研鑽、承継
38歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	地方を含め、老朽化した構造物を迅速かつ確実に修復し、廃止させないこと。採算性に縛られない地方創生のための鉄道網拡大。	主流派経済学やプライマリーバランスの黒字化に固執する財務省に抗い、政府支出（公共投資）を拡大させる方法を検討するため、本質的な経済を学んでいる。（例：京都大学・藤井聡教授…）
33歳	女性	0人	学校	・子供からお年寄りまでまちづくりに関わる地域をつくること ・地域内で起業できる仕組みを見つけること	・地域の人と高校生と一緒にまちづくり活動をしている。 ・移住をし空き家を購入して活動拠点づくりに取り掛かっている。
35歳	男性	2人	建設コンサルタント	ひとつひとつのふれあいが減らないこと	
30歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	業務の効率化や、不当に短い工期で工事を行わせる態勢の完全な排除等を通じた業務時間の削減。	
36歳	男性	0人	製造業	高耐久性よりも、リサイクル率を優先する業界動向	回収骨材を利用したコンクリートの品質確認や業界へのアピール
36歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	当たり前の安全・安心。土木構造物に対する信頼の維持・向上	自らの技術力向上、新技術の採用
35歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	余裕を持って仕事、生活ができること	新しい技術の導入検討、古いルールの整理
30歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	土木工事のFA化	建設工事とITの結びつきを気づける機会の創出
33歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	人材の確保が最も大きな課題と考えるため、ICT技術を駆使したスマートな土木工事を実現したい。省力化はもちろんだが、土木のこれまでのイメージを払拭することが重要と考える。	ICTリテラシーの向上
39歳	男性	3人	鉄道・高速道路・空港	工事のIoT・AI化。自動化。	ICTデバイスを用いた新規開発。AIに取り込むには自身の知識・経験が十分である必要があるため、知識・経験の向上。
31歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	3K現場や紙をベースとした仕事の進め方など旧態依然とした文化を変え、よりクリエイティブな仕事とし、若者が憧れる業界としたい。	
37歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	子供たちが将来喜ぶまちづくり	自治体や開発事業者を含めたまちづくりにおいて、その場しのぎ（工事のやりやすさだけ）の計画ではなく、将来の利用者を見据えての計画を立てること
34歳	女性	0人	鉄道・高速道路・空港	あらゆる世代の人が交流でき、いつまでも暮らしやすいインフラ・まちづくり	スマートシティに関する知識を蓄え、ゆくゆくは業務（将来の鉄道施設計画）に反映したいと考えている。

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
31歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	様々なシステム化により作業箇所によらない働き方	積極的なICT活用
31歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	建設業界の長時間労働の削減やイメージアップ	
32歳	男性	1人	地方公共団体	インフラの維持管理体制の構築	
35歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	快適な都市ができてほしい（移動にストレスがない、住みやすい、働きやすい）	
37歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	海外で新線建設	技術力向上のため現在の業務に全力で取り組んでいる
32歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	改札のない鉄道、乗り換え負荷がない交通	新駅計画において、他の鉄道事業者と改札無で乗り換えを可能にする検討をしている
36歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	土木業務がICTの最先端の進んでいく未来を実現したい。	BIM等の積極活用による知見の拡大
36歳	男性	3人	鉄道・高速道路・空港	土木を志す若者を増やしたい	若者や後輩たちに土木の魅力、自分が感じた土木への思い伝えたい。 昨年、台湾の烏山頭ダムなど土木遺産視察の旅で八田與一の功績を学び、土木技術者として世のため人のために働く精神の大切さを再認識した。その経験をもととして、これからの土木に期待することという趣旨の原稿を作成し、母校の記念誌に投稿した。
31歳	男性	3人	鉄道・高速道路・空港	土木工事は、構造物の構築に多くの時間と費用を要し、比較的地味でつらいという印象があると思われる。しかしこれからの未来は、図面の3D化によるフロントローディングや電子手続きにより業務が見える化・効率化されるなど、大きな変化点を迎えている。今後の30年は、土木構造物を構築する際に大型3Dプリンターなどを活用し、構造物の構築に関わる工期や仮設物を減らし、より地域への貢献やお客さまの利便性の向上のスピードを向上していきたい。	現時点ではなし。
31歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	一端の技術者	資格の取得
37歳	男性	3人	鉄道・高速道路・空港	人が集まる駅作り	都市再整備に関する勉強
32歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	点検や検査など経験がないとできない仕事を減らしたい。	AIを用いた機械学習を用いた研究などに注目している
37歳	男性	1人	建設業	海外のように土木技術者(Civil engineer)の地位を向上したい	個人の技術知識研鑽
34歳	女性	1人	建設業	老若男女問わず多様な働き方ができる職場を作っていきたい	子供のいる女性社員のロールモデルとなれるよう業務効率化に努める
31歳	女性	0人	建設業	現場も内勤も完全に週休2日かつ、残業なし。	
34歳	男性	2人	建設業	これまでの土木事業は計画・調査・設計・施工・維持管理のクラスターが分離していたが、より効率的に賢く作り、賢く使うためにも、ゼネコンの施工技術やマネジメント力を川上側の計画・調査・設計へ反映できるようにし、川下側の維持管理を考慮した施工を実施できる環境を整備したい。	自分が道路トンネルの設計等に関わっていることもあり、現在の道路行政の施策（物流対策や大規模更新）に対する施策動向や技術開発について、勉強している。
34歳	男性	2人	建設業	より大きな裁量と責任を持って仕事がしたい。徳のある人間になりたい。	読書、資格取得などの自己啓発。OJT。
30歳	男性	2人	建設業	具体的には無いが、社会の役に立ちたい	
33歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	ハコモノのイメージが良いものとなる	メンテナンス性や環境負荷を考えた構造の選定
35歳	男性	2人	建設業	海外に高速鉄道を通す	国際資格の取得
31歳	男性	0人	建設業	現場検査の自動化、3次元設計の簡素化	AIやICTを学ぶ
31歳	男性	1人	建設業	設計・施工の自動化	新しいものを積極的に取り入れる。
33歳	男性	1人	建設業	多くの人から、希望があると認識される業界にしたい	働き方改革

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
38歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	土木技術+α(土木外業界スキル)と、掛け算スキルを保有する土木技術者が増え、新たな知と知、スキルとスキルの掛け算により、土木業界のステージが今よりも1・2段階上がっている未来	SDGsの公認ファシリテーターとして活動、SDGsビジネスプログラム受講、プロボノ活動、マーケティング・営業スキル(MBA)の学び、様々な社外有志団体での活動へ参画、新規事業創出コンペティションへの参画、など
37歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	何かを作るとかではなく、日々の仕事を楽しむ	どんな仕事でも楽しむよう心掛けている
32歳	男性	0人	建設業	専門分野の第一人者となる。後人への技術の継承。	
30歳	男性	1人	建設業	自らの力で稼いでいくスキルを身に知桁乗田	ビジネス
37歳	男性	0人	建設業	一流の技術者になりたい。	設計、施工、技術と色々な経験を積めるようにしている。
32歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	デジタルツインの実現、自動設計技術、無人化施工技術の導入	デジタルツイン基盤の構築、パラメトリックな構造モデルの整備、3Dプリンターをはじめとした自動化設計の導入、その他ICT技術の導入
37歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	今から30年前の1990年にどこまで今の時代を想定していたかわからないが、2050年に2020年を振り返った際に、あの時代にどこまで考えていたか、と一つでも感じることを今のうちから取り組みたい	鉄道構造物の維持管理業務への新技術の活用に向けた検討
36歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	日本全線のシミュレーション評価や、自動設計など	コードへの解析手法の充実
31歳	女性	0人	建設業	施工の自動化。	自動化技術の収集。
35歳	男性	3人	鉄道・高速道路・空港	健康を保って社会に貢献する	仕事をやりつつ早く帰れるように計画的に仕事をやる
35歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	簡便な検査技術の実用化	研究・開発
37歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	土木技術者としての知見を活かしてプロジェクトの実現性・安全性・効果を高め、持続可能な公共交通機関としての役割を果たすことに寄与したい	【直接の業務外という意味では】 ・中長期構想の社内勉強会参加(鉄道プロジェクト) ・土木学会関西支部シビルアカデミー参画 ・土木学会コンクリート委員会示方書連絡調整小委員会 構造物WG委員 ・技術士 総合技術監理部門取得への挑戦(来年目指して・・・)
36歳	回答しない	2人	建設コンサルタント	そこまで長期的な見通しは考えていません。	特にありません。
37歳	男性	2人	建設コンサルタント	持続可能な社会を形成する	幅広く情報を収集すること
38歳	男性	0人	建設コンサルタント	技術の伝承	自身の技術力の向上と後輩が教育を受ける時間を確保できるような生産性の向上策の検討
39歳	男性	0人	建設コンサルタント	働かない老後生活	貯金
31歳	男性	2人	建設コンサルタント	同業種で働きつづけていたい	資格の取得
35歳	男性	2人	建設コンサルタント	持っている知識に頼らず、時代の進化に対応して自分も新たな知識やツールを柔軟に取り入れて視野を広げ続けたい。	作業の効率化やビッグデータを扱うためのプログラミング等、自己学習。
35歳	男性	3人	建設コンサルタント	BIM/CIMが進み、マスターデータ一つで設計施工・施工計画・維持管理が用意になる世界	BIM/CIMの進展へのキャッチアップ
38歳	女性	2人	建設コンサルタント	30年後の働くお母さんが、自分の仕事を堂々と子供に誇れるようになってほしいです。(私個人のことかもしれないですが、仕事と子育ての両立に苦しんでいるため、今は胸を張って子供に伝えられません、、、)	
36歳	男性	1人	建設コンサルタント	斜面災害の分野へのシミュレーション技術の普及	斜面災害の分野へのシミュレーション技術の適用についての社内研究(少しづつこっそりと進めている)
34歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	住んで楽しい街づくり	日々の業務を真剣に取り組む

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
37歳	男性	2人	官庁・独立行政法人	仕事の成果が、日常生活や経済活動がより豊かになるきっかけとなること。(②の延長線の思い)	
34歳	男性	0人	建設コンサルタント	多様な働き方を受け入れられる環境の整備	まだありません
38歳	男性	0人	建設コンサルタント	幸せを感じる街づくりに貢献。	多様なニーズを踏まえた道路空間機能について。
35歳	男性	1人	建設コンサルタント	社内外でチームをつくり、みんなで大きなプロジェクトを動かしたい	信頼できる人脈づくり
36歳	男性	2人	建設コンサルタント	全世界に置いて、再生可能エネルギーを利用されており、貧困問題問題が世界に亡くなっている。	持続可能な開発における土木とその他の技術を身につけること
33歳	男性	1人	建設コンサルタント	今よりも生産性が向上して誰もがプライベートに割ける時間が増える状態	技術・ノウハウ継承
38歳	男性	0人	建設コンサルタント	人口減少の影響なく生活が維持されている社会	エネルギーやモビリティの事業への関与
36歳	男性	1人	設計事務所	面白いものをつくること。	個々のプロジェクトに小さなことでも新たな提案・取り組みを盛り込むこと。
33歳	男性	2人	建設コンサルタント	三冊は書籍を出す	一冊目を書いている
34歳	男性	0人	建設コンサルタント	地球温暖化抑制	基礎知識をつけている
39歳	男性	1人	建設コンサルタント	どういう形であれ家族が幸せであること(自分がどういう仕事に就くか等は二の次)	日々を一生懸命生きる、面白いと感じたことはやってみる
35歳	男性	0人	建設コンサルタント	・時間や場所に縛られず個人の趣味・嗜好によるライフスタイルに合わせた暮らし方ができる未来・リアルとバーチャルのハイブリッドでこれまでより様々な経験ができる未来	スマートシティの検討
34歳	女性	1人	建設コンサルタント	子供から見ても尊敬できるような母・技術者になりたいと思います。	講習会へ参加したり、建コンの委員会メンバーとして活動したりして、社内外での人脈を広げ、様々な知見を取り入れるように取り組んでいます。
35歳	男性	1人	建設業	建設業の海外展開	英語学習
30歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	省庁が保有する各種データのオープン化	プログラミング技術や資格の習得
33歳	男性	0人	建設コンサルタント	最新技術の導入も含めた幅広い土木技術の習得と継承	最新技術導入の分別のため、土木技術の基礎(教科書的なところや実務設計式など)の知見の深度化に取り組んでいます。また改善点などの検討も実施しています。
31歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	特になし。	
35歳	女性	0人	建設コンサルタント	新規業務を開拓したい	業務以外の資格の取得など
30歳	女性	0人	鉄道・高速道路・空港	土木分野におけるIT活用推進(によって、どこでもだれでも土木の仕事ができる)	プログラミングを勉強しています
31歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	他国と比較して、予算的な制約等が多い中、日本の国際競争力をしっかりと保ち、他国と戦っていくこと。	
32歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	格差のない真のバリアフリー	土木に関わらず、多様な分野での事例収集
30歳	女性	0人	学校	日本の地方や地方都市が住みやすく、住民が誇りをもって生きられるような状態であつたらいいと思う。まだ具体的には何をすべきか考えられていないが、そのために何かできることをしたい。	現場の人の声を聞くこと
30歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	海外という舞台において土木事業に携わり、モノを作り上げること。	現場における知識・経験の蓄え。
38歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	家族に幸せを感じてもらえるような生活をしたいです。	婚活
30歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	CBM化	社内のプロジェクトに属しています。
34歳	男性	0人	建設コンサルタント	一つ一ついい空間を地道に実直に作っていくこと。	一つ一つの業務に実直に取り組んでいる。

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
35歳	男性	1人	建設コンサルタント	提供できる付加価値の向上。	土木にとられない周辺技術の習得。
32歳	男性	2人	建設業	家族が健康に過ごしていること。 精神的に・身体的に・経済的に不自由なく過ごしていること。	家族との会話をよくすること。継続して運動すること。貯金すること。
31歳	男性	0人	建設業	技術者として一本立ちをする。そのうえで、非常に狭い特定の分野でもいいので、生き字引的な存在になれたらと思う。	まずは、日々の仕事に一所懸命に取り組み、基礎知識を少しでも多く、習得することが重要であると思っている。 また、技術者として仕事をするうえで、不可欠となる、資格類の習得を目指すことも、今後ステップアップしていくうえで、重要になると思う。 さらに、学会誌や業界紙から得られる、最新の研究成果や世の中の情勢についても、関心を持っておくことが、業界の展望を知るためには、重要なのではないかと考えている。
31歳	男性	0人	建設コンサルタント	働き方改革	
33歳	男性	1人	建設コンサルタント	土木に関わる人の割合を減らしたくない。	単純であるが後輩とも仕事の良い面、悪い面を語り合い、モチベーションを保つ工夫をしている。
37歳	男性	3人	建設コンサルタント	土木のイメージアップ、楽しさ、やりがいの伝達	どんな仕事をしてきたかを伝える
34歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	大きなプロジェクトのマネジメントをしたい。	毎日の業務に真摯に取り組む。
31歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	・地震、津波等の自然災害被害（ヒト、モノ）ゼロ ・施工の完全省力化	多岐にわたる人との会話
37歳	男性	3人	地方公共団体	土木というジャンルを、他のジャンルと融和したい	色々な分野の人を集めた複合的な組織づくりを、行っている
37歳	男性	2人	地方公共団体	子育てと両立ができるような環境が備わっていること	
31歳	男性	0人	建設コンサルタント	適正な労働環境を作る。	関係会社、協力会社を見つける。
30歳	男性	0人	建設コンサルタント	結婚・子供	婚活
35歳	女性	0人	地方公共団体	土木のなんでも屋になっている	
33歳	男性	1人	鉄道・高速道路・空港	技術者としての知識・判断力を身に着けたい	日々の業務を通じた自己研鑽
35歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	お客様に安心してご利用いただける構造物を提供し続ける	根拠を持った判断材料を準備する
34歳	男性	1人	地方公共団体	若年層から年配層まで偏りなく勤務できる。	
34歳	男性	1人	地方公共団体	全ての道路で車の自動運転が可能	道路を整備する
37歳	男性	2人	建設コンサルタント	シームレスな働き方、同一プラットフォーム上で3D図面を用いた計画、打ち合わせや管理	会社じゃないとできない作業を減らし、どこでも同様な効率で仕事ができるように資料の電子化、ソフト等の整備などを実施している。 今実施しているWeb打ち合わせにて打ち合わせ事項を直接編集確認を行い、有効性、改善するべきことを確認している。
36歳	男性	2人	建設コンサルタント	全ての都道府県に自分が設計にかかわった橋がある	仕事はなるべく選り好みしない
34歳	男性	1人	地方公共団体	若年層から年配層まで偏りなく勤務できる。	
36歳	男性	2人	地方公共団体	宇宙開発	特になし
33歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	特になし	特になし
34歳	男性	1人	地方公共団体	若年層から年配層まで偏りなく勤務できる。	
34歳	男性	2人	地方公共団体	未成線の供用	

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
39歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	■業界の風土上、新しい手法や事柄にチャレンジする気概が浅薄であると感じている。その点を改善して、より効率的に業務遂行できるような環境の整備に努めてまいりたい。	■既存の手法、アプローチを「絶対的な正」と捉えるのではなく、あくまで「一つの参考解」としたうえで、他のアプローチも検討し、ベストを模索することを心掛けている。
39歳	男性	1人	建設コンサルタント	より安全安心な生活を支えるインフラの充実	土木業界だけでなく大きい視点で物事を見れるようにしている。
31歳	女性	1人	地方公共団体	書類の電子化、簡素化、十分な人材確保	特になし
32歳	男性	0人	地方公共団体	自分の携わってきた仕事・現場を後悔しないこと	考え得る最善を尽くす 回りに流されず自分の思いをぶつける
39歳	男性	2人	官庁・独立行政法人	退職して、自然と人間が向き合う現場で、つくり、守っていききたい。	
34歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	大計はありませんが、目の前の課題を1つ1つ解決していくこと。	目の前の課題を1つ1つ解決していけば、将来大きなことができると考えます。
33歳	男性	2人	官庁・独立行政法人	国際的な事業に従事したい	外国語
35歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	列島クルーズアイランド化	技術士を取得しました
37歳	女性	1人	官庁・独立行政法人	女性が働きやすい職場になっていること。	特になし
30歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	高度なインフラ整備によって、日本が世界一の経済大国になること。	省内で与えられた業務を全力でこなすこと。語学力を高めて国際調整ができる人材になること。
35歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	日々の積み重ねの先に実現されることがあると思っています。	日々の積み重ね。
32歳	男性	0人	大学院生	建設業の面白さを次世代に教えたい	学生との交流
38歳	男性	2人	官庁・独立行政法人	各地域、特に地元（北海道）の魅力向上、持続的発展	全国への転勤を通して、各地の知恵や取組の収集、人的ネットワークの構築に努めている。
36歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	異常気象時に耐えられる施設。地下空間の利用等	少しでも多くの工事に携わる。前向きに仕事をする。
32歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	世界に誇るハブ港湾を我が国にも実現したい	世界各国の拠点港湾を研究
38歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	生産性の向上、防災への貢献	日々の業務に常に真剣に取り組むこと
39歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	将来の社会経済情勢を見据えたインフラ整備	現在与えられた業務にしっかりと打ち込むこと
39歳	男性	4人	官庁・独立行政法人	新たな都市のあり方にドボクとして貢献したと残せる何かをやり遂げる	広く構想段階の検討会へ参画するようにしている
31歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	いきいきとみんなが働ける社会づくりに貢献したい	日々の業務に対し、理想形は何かを常に意識しながら取り組んでいる
31歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	仕事と生活のバランス	可能な限り早く帰るようにしている
37歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	港湾を通じた国力強化、地域活性化	港湾周りの生産性向上
35歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	全国どこでも、どの年齢層も活力と夢を持って生活できる健全な日本社会の実現	
33歳	男性	0人	建設業	自分がやり切ったと思うまで業務に取り組む	気持ちを切らさずに日々精進する
30歳	男性	0人	官庁・独立行政法人	多くの子供たちが日本に生まれてよかったと感じることができる社会の実現のために、微力でも貢献できればと思っています。	何か具体的に取り組んでいることはありません。
38歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	温暖化解消 安くて美味しいサンマのある生活	省エネ生活
36歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	・具体的な実現したい姿ではないが、心がけているのは、現在の我々が享受している当たり前の日常は先人の造ってくれたインフラシステムの上に成り立っていることを肝に銘じ、私の日々の行動が、これを時代の変化に合わせて改善し、子供の世代に引き継ぐための一助となるものであるべきだと思っている。	・日々の業務の中で、自身の判断や行動が社会や人々のためになるのか、時に自問すること。

30代の声「未来編」					
年齢	性別	子どもの人数	業種	今から30年後である2050年の未来を見据えたとき、あなたが実現したいことを教えてください。	実現したいことに向けて、現在取り組んでいることがあれば教えてください。
35歳	男性	2人	官庁・独立行政法人	人口減少にあわせてインフラの供給量も減らしてはどうか。特に地方部。業界から殺されるかもしれないが。	地方の無駄な公共事業は要求しない。
32歳	男性	1人	建設業	ワークライフバランスを実現するために働き方を変えていかなければならないと感じる。最適な仕事にやり方、人員配置などもっとも効果的かつ効率的に仕事を行う仕組みを作ることや各々の立場の人がそのような意識を持っていけば、生産性は向上し、今の仕事量でもワークライフバランスを実現することは可能ではないかと思う。	業務上で効率化・自動化といったことに取り組んでいる。
36歳	女性	0人	地方公共団体	これというものはありませんが、できるだけ多くの構造物の建設や修繕にかかりたいと思っています。	現場に出向く機会が少ないので、現場見学会などによく参加しています。
32歳	男性	0人	地方公共団体	安定した収入	資格の取得
38歳	男性	0人	地方公共団体	特になし	特になし
39歳	男性	1人	地方公共団体	特になし	特になし
37歳	男性	2人	地方公共団体	最先端技術を取り入れた効率的な施工	
30歳	男性	0人	地方公共団体	自分が行った仕事を論文等で形として残したいです。	特になし。
31歳	男性	1人	地方公共団体	資料の簡略化 文書を書くことが苦手な土木職員は多いと思うので。	打合せ前に内容を箇条書きにまとめ、記録簿等の作成に時間をかけないようにする。
33歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	新たな路線を地図に残す	日々の業務（新線プロジェクトに携わっているため）
39歳	男性	2人	地方公共団体	ジェネラリストとして、様々な知識・経験を有する職員になること	資格等の取得、自己研鑽
35歳	男性	1人	学校	もう少し移動がしやすくなり、コミュニケーションが円滑な社会。安全な場所により多くの人が住む街。	研究をしたり、学生と対話し、より実現可能な方法や色々な人の考え方を考えていくこと。
33歳	男性	1人	地方公共団体		自己啓発
30歳	男性	0人	建設コンサルタント	建コン業界がまだ残っている	質問や発言できる場所での発言
31歳	男性	1人	地方公共団体	土木インフラの老朽化の解消に寄与すること	大学院に通い、官民連携に関する研究を実施
39歳	男性	2人	鉄道・高速道路・空港	土木の枠にとらわれない建築も理解する土建総合的なオールマイティな人間の育成で新しい創造を生み出すこと。	私自身が建築担当として今業務を行っており、色々と建築のことを学んでいるとともに、後輩にも土木的な考え方も適宜伝えている。
33歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	特になし	特になし
38歳	男性	1人	地方公共団体	特になし	特になし
36歳	男性	2人	地方公共団体	自動運転の車が、安全に走行できる道路計画	
36歳	男性	0人	鉄道・高速道路・空港	品質管理、維持管理の省力化	
36歳	男性	3人	鉄道・高速道路・空港	積算等現在時間を要している業務が自動でできるようになり、できた余暇を自分や家族のために使いたい	担当プロジェクトで3次元測量を既の実施しており、設計段階や施工計画段階でBIMを活用した検討ができるよう配慮している
38歳	男性	0人	地方公共団体	若手からベテランが共存する職場	特になし
39歳	男性	3人	地方公共団体	担い手不足の解消	仕事の断捨離、後輩の育成
35歳	男性	3人	建設業	・昔のように、無駄と思えるデザインも重視した土木構造物をつくる ・土木ではないですが、「高層ビル毀し部」をつくる（建築に怒られますね）	・土木関係なくいろんな本を読む ・あと、まずは役員にならないとダメですね笑
30歳	女性	0人	地方公共団体	あなたみたいになりたい！憧れて！と後輩、学生さんに思ってもらえる職員になりたい。（実際、入庁試験を受ける前に、既に目標としたい先輩が自分にはいた）	目の前の仕事に真剣に取り組む。
33歳	男性	1人	官庁・独立行政法人	職場の合理化を進めたい	改善点を見つけたときには放置しない
34歳	男性	0人	地方公共団体	特にありません。	
37歳	男性	0人	地方公共団体	自然と共存できるまちづくり	まちづくりと自然について学んでいる
39歳	男性	3人	地方公共団体	誰もが住みたいと感じるようなまちづくり	市民目線にたった取組